

年間授業計画 様式例

高等学校 令和6年度(2学年用) 教科

国語 科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～8組

教科担当者：(1・2組：高畠・佐原) (3組：高畠) (4・8組：佐原) (5・6組：戸館・佐原) (7組：戸館)

使用教科書：(古典探究 古文編・漢文編 筑摩書房)

)

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、我が国の言語文化を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古典探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようになる。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の扱い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当時数
		話	聞					
1学 期	A 単元 『伊勢物語』「月やあらぬ」 【知識及び技能】和歌の技法や読み方を知る。 【思考力、判断力、表現力等】文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】登場人物の心情をつかもうとする。	・動詞の活用 ・和歌の修辞法 ・本文の詰解 ・古典探究 古文編 ・一人 1台端末	○ ○	・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・作品の文学史的な位置づけを理解し、登場人物の心情をつかもうとしている。	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	9
	B 単元 『戦国策』「先従隗始」 【知識及び技能】漢文の読み方を知る。 【思考力、判断力、表現力等】文章の特性を踏まえて内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】漢文の世界に親しむ。	・訓点の付け方と読み方 ・本文の詰解 ・古典探究 漢文編 ・一人 1台端末	○ ○ ○	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・「読むこと」において、書き手の考え方や目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・中国の言語文化が、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	9
	C 単元 『紫式部日記』「和泉式部と清少納言」 【知識及び技能】古典における敬語を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】作品の特質を踏まえて内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】古典世界の人々の暮らしについて理解しようとする。	・古典における敬語の意味 ・敬意の方向 ・本文の詰解 ・古典探究 古文編 ・一人 1台端末	○ ○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえながら古文などを読み、その内容の解釈を探め、作品の価値について考察している。 ・宮廷生活の中で暮らされる作者の感性と機知を理解しようとしている。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	10
	C 単元 『蜻蛉日記』「嘆きつつ」 【知識及び技能】形容詞・形容動詞の活用やはたらきについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】文章の種類を踏まえて話の展開を的確に理解する。 【学びに向かう力、人間性等】	・形容詞・形容動詞の活用 ・本文の詰解 ・古典探究 古文編 ・一人 1台端末	○ ○	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえながら古文などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	9
	A 単元 『史記』「鴻門の会」 【知識及び技能】漢文における表現の決まりや単語の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】作品の背景を踏まえて内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】歴史上実在する人物の生き方を通じて、主観的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。	・漢文における熟語 ・訓点を踏まえた読み方 ・本文の詰解 ・古典探究 漢文編 ・一人 1台端末	○ ○ ○	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・歴史上実在する人物の生き方に興味・関心をもつて、その人生を理解しようとしている。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	9
	A 単元 『大鏡』「花山院の出家」 【知識及び技能】古典における助動詞のはたらきを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】作品の背景や古典常識を踏まえて作品内容を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】歴史物語に興味をもち、物語について自分の考えをもとうとしている。	・助動詞のはたらきと活用（「き」「けり」「つ」「ぬ」） ・本文の詰解 ・古典探究 古文編 ・一人 1台端末	○ ○	・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間・社会・自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 ・歴史物語の特徴をふまえ、人物や事件についての作中の視点をもとうとしている。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	9
2学 期	A 単元 『源氏物語』「光源氏の誕生」 【知識及び技能】古典の作品や文章に表れている、修辞などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】古典特有的表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】古典世界の文化を踏まえて作品を読む態度を養う。	・本文詰解 ・助動詞のはたらきと活用（「ず」「り」「たり」） ・古典探究 古文編 ・一人 1台端末	○ ○	・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考え方を広げたり深めたりしている。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	12
	A 単元 『史記』「四面楚歌」 【知識及び技能】漢文の独特的調子や表現に触れて語彙を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】作品の背景情報を踏まえて内容を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】作品の仲の人物の生き方に対し、自分の考え方をもとうとしている。	・漢詩の読み方 ・本文詰解 ・古典探究 漢文編 ・一人 1台端末	○ ○ ○	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・歴史上実在する人物の生き方に興味・関心をもつて、その人生を理解しようとしている。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	12
	A 単元 『源氏物語』「光源氏の誕生」 【知識及び技能】古典の作品や文章に表れている、修辞などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】古典特有的表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】古典世界の文化を踏まえて作品を読む態度を養う。	・本文詰解 ・助動詞のはたらきと活用（「き」「けり」「つ」「ぬ」） ・古典探究 古文編 ・一人 1台端末	○ ○	・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考え方を広げたり深めたりしている。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	12
3学 期	A 単元 『源氏物語』「光源氏の誕生」 【知識及び技能】古典の作品や文章に表れている、修辞などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】古典特有的表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】古典世界の文化を踏まえて作品を読む態度を養う。	・漢詩の読み方 ・本文詰解 ・古典探究 漢文編 ・一人 1台端末	○ ○ ○	・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	79
	合計							